

伊勢原市 LINE 公式アカウント 友だち登録者数が3万人を突破！

伊勢原市 LINE 公式アカウントの友だち登録数が、令和8年1月28日時点で30,048人となり、3万人を突破しました。

市 LINE 公式アカウントでは、

- ・セグメント配信（防災、防犯、イベント情報、子育て、健康など）
- ・各種申請（住民票、税証明、給付金、防災関連、アンケートなど）
- ・窓口予約（子育て、マイナンバー関連、青少年相談、確定申告相談会など）
- ・粗大ごみ戸別回収申込み
- ・学校・公立保育園の欠席等連絡

など、多様な行政サービスを LINE 上で提供しています。

登録者の内訳を見ると、市内在住者が約95%を占め、30代～50代の子育て・働き世代が中心となっています。仕事や育児などで平日に市役所へ足を運ぶことが難しい層が、時間や場所を選ばず利用できるオンラインサービスを有効に活用している状況がうかがえます。

また、先の定額減税補足給付金申請では、対象となる約1万人のうち LINE を通じた申請件数は全体の約20%を占め、当初想定を上回る利用がありました。紙申請に比べて処理にかかる時間は約40%短縮され、申請から給付までのリードタイムが大幅に短縮され、迅速な給付が可能となりました。

今後も申請・予約などの各種窓口サービスをスマートフォンから利用できる環境を整備し、幅広い世代にとって魅力ある LINE サービスの展開を進めてまいります。

1. 添付資料

伊勢原市 LINE 公式アカウントともだち登録数3万人達成

2. 取材について

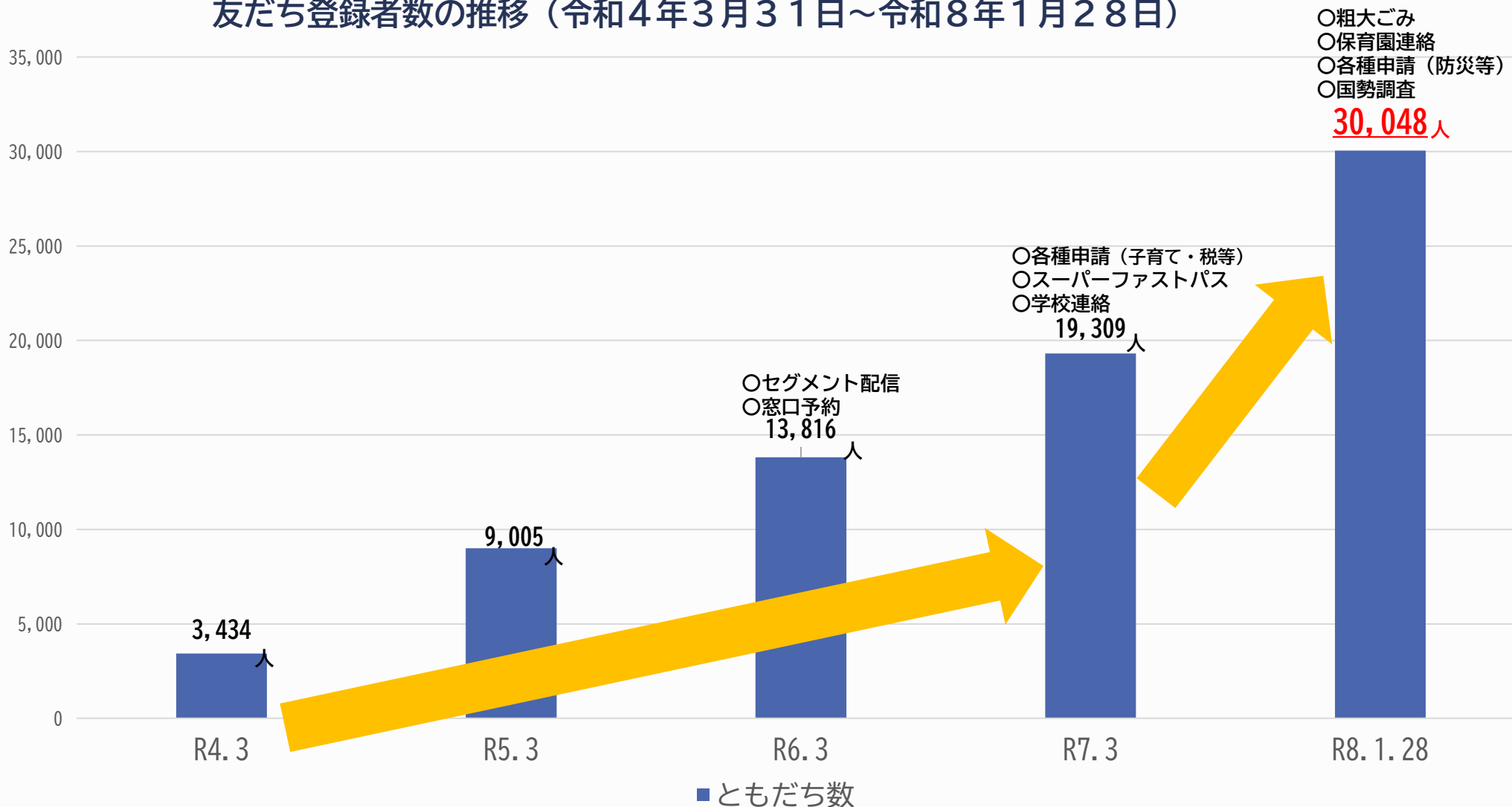
取材を希望される場合は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

デジタル・行政経営課 0463-94-4550

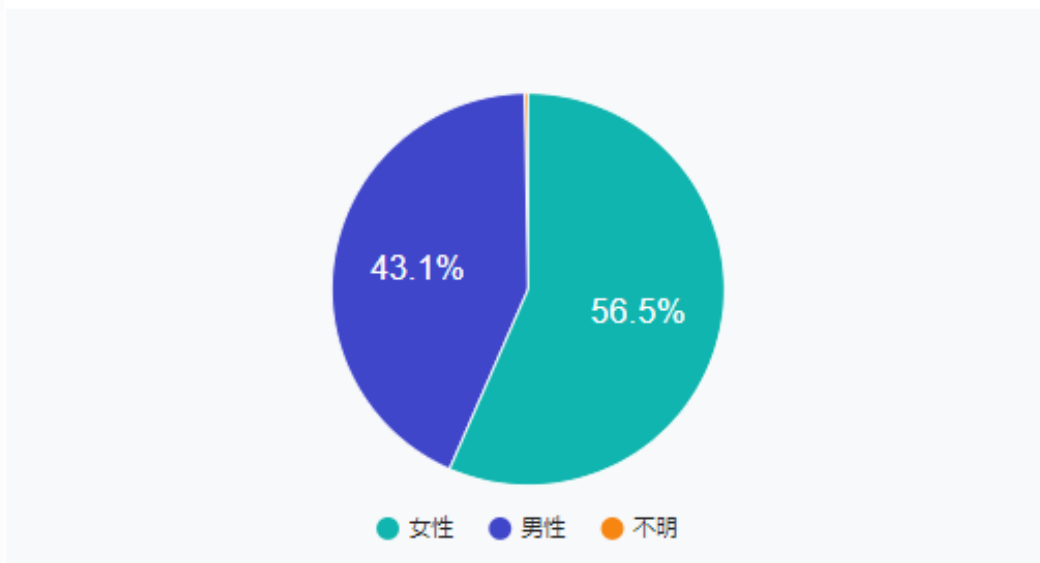
市LINE公式アカウント友だち登録数 3万人突破！

友だち登録者数の推移（令和4年3月31日～令和8年1月28日）

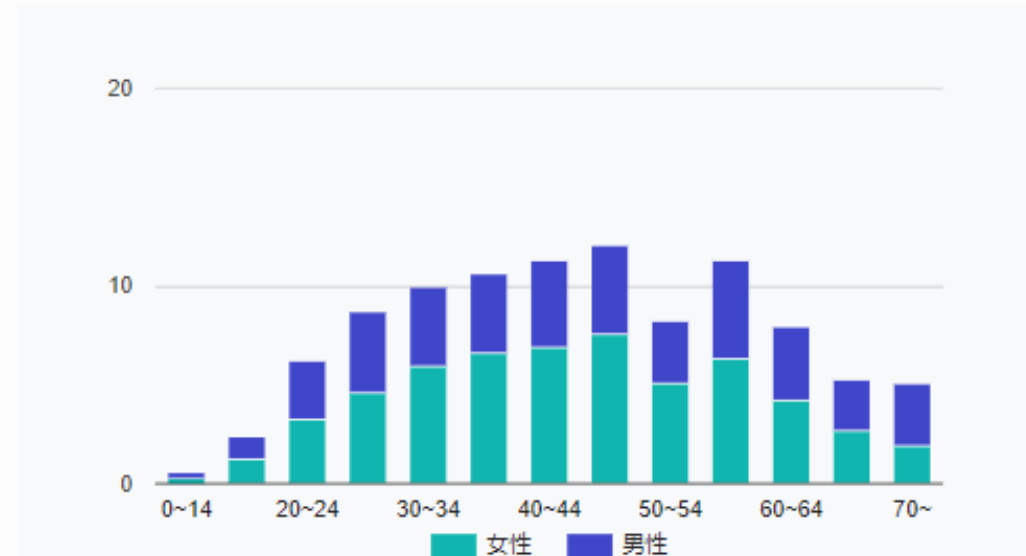


登録者数 約30,000人の各割合

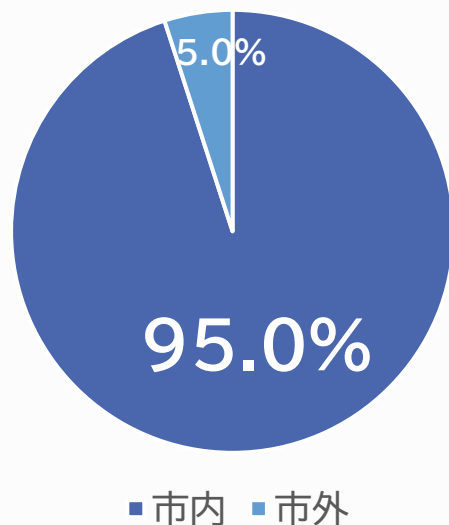
性別割合



年齢・性別



地域（市内外）



- ・性別割合は、ほぼ拮抗に近い。
- ・30代～50代の子育て・働き世代が多い。
→窓口予約・子育て支援・給付金申請のサービスが活用されている。
- ・市外は、在勤・在学者などの関係人口が登録されている状況

基本メニュー	子育て	おすすめ情報
HP・広報・SNS	防災・災害	医療機関
申請・予約	ごみの出し方	学校・公立保育園
	道路・公園通報	よくある質問
	アンケート	欲しい情報を選ぶ

■申請:・税証明書・住民票・戸籍・**給付金(スーパーファストパス)**

■窓口予約:・子育て・マイナンバー関連・確定申告・青少年相談

■防災:・広域避難所検索・自主防災リーダー養成研修会・風水害防災講演会・危険ブロック塀等の撤去費等補助金申請

基本メニュー	子育て	おすすめ情報
催しものカレンダー	申請	予約(相談・教室)
子育て支援センター	子育てポータルサイト	お楽しみコンテンツ

■ごみ:・**粗大ごみ申請**

■子育て:・出産・子育て応援金事業、子育て家庭紙おむつ等支給事業・ファミリー・サポート・センターのコーディネート・こどもみらいプラザの入出時間の打刻

■学校・公立保育園:・欠席・早退・遅刻連絡

基本メニュー	子育て	おすすめ情報
観光ガイド	文化財サイト	魅力発信サイト
図書館	子ども科学館	食育おすすめレシピ

■イベント:文化会館(名器弾き比べ)

■アンケート:道の駅・デジタルサービス満足度、市LINE公式アカウント満足度

■その他:国勢調査・農林業センサス(指導員・調査員連絡)

LINE 公的個人認証サービス (JPKI)

市民の利便性向上と業務効率化を両立！LINEを活用した神奈川県伊勢原市の定額減税補足給付金対応に学ぶ

神奈川県伊勢原市

2025.11.28



効果・成果

LINEから申請することでスピード・効率・満足度アップ！

従来の紙申請

- 時間がかかる…
- 窓口が混雑…
- 記入ミスが多い…

LINE導入

- LINEから申請
- 来庁せずに申請

効果

- 約40%の時間短縮^(※)
- 問い合わせ件数が減少
- リードタイムが短縮
- 窓口の混雑緩和
- 満足度向上

※伊勢原市調べ



定額減税補足給付金の受付にあたり、対象となる約1万人のうちLINEを通じた申請件数は全体の約20%を占め、当初想定を上回る利用がありました。

紙申請に比べて処理にかかる時間は約40%短縮され、申請から給付までのリードタイムが大幅に短縮し、迅速な給付が可能となりました。

また、手続きに関する問い合わせ件数も紙申請時と比べて大幅に減少し、窓口混雑の緩和にも寄与。職員がよりきめ細やかな対応や他業務に時間を充てられるようになりました。

